

3月3日の野見湾 プランクトン・環境調査について

野見湾の調査の結果をお知らせします。

コクロディニウム・ポリクリコイデスが、湾奥部から湾中部にかけて出現し、最高で13 cells/mlでした。

本種は、400 cells/ml程度で養殖魚に被害が発生することがあります。漁場における密度はまだ低いですが、今後の動向に注意してください。



	観測層	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム・ポリクリコイデス
		(m)	(°C)		(mg/l)
② 水深 湾奥ブイ (m) 17.1	0	16.1	34.1	7.4	7
	2	16.1	34.2	7.7	3
	5	16.1	34.2	7.6	6
	10	16.1	34.2	7.6	
	B-1	16.0	34.2	7.6	
③ 水深 馬の背 (m) 24.9	0	15.9	34.0	6.6	0
	2	16.0	34.1	7.5	6
	5	16.0	34.1	7.4	13
	10	16.0	34.1	7.4	
	B-1	16.1	34.2	7.2	
④ 水深 ガラク (m) 17.9	0	16.0	34.1	7.6	0
	2	16.0	34.1	7.7	0
	5	16.0	34.1	7.7	0
	10	16.0	34.1	7.7	
	B-1	16.0	34.1	7.6	
⑤ 水深 防波堤 内側 (m) 16.0	0	15.5	33.0	8.0	計数なし
	2	15.6	33.3	7.9	
	5	15.7	33.5	7.9	
	10	15.7	33.7	7.8	
	B-1	16.1	29.5	6.8	
⑥ 市場前	0	15.2	33.6	8.2	0
	2	15.3	33.8	7.8	0
	5	15.7	33.9	7.7	0